

あおらみ

2018.03

No.07

あ あしかり お おぎ う うしづ み みかつき

第16回 佐賀県女性消防団員活性化セミナー

主催 (公財) 佐賀県消防協会・神崎市

後援 佐賀県



『活動報告の発表をおえて』

女性部 部長 川崎 純子

佐賀県女性消防団員活性化セミナーが開催されました。

色々な活動の中から、昨年からはじめた幼稚園、保育園やこども園等の訪問で行っている防火啓発パネルシアターと“みんなで一緒に火の用心”の歌と踊りを紹介しました。

まず、小城市女性部がステージに立って踊って見せ、会場の皆さんと団長、副団長、知事も一緒にステージ上で踊って頂き、会場が一つになってすごく感動しました。

この発表が成功できたのは、会場の皆さんの協力があったことだと思います。

これからも小城市消防団女性部は笑顔で頑張っていきたいと思います。



消防団にあなたのチカラを！

18歳以上で、小城市に居住しているか、または勤務している方なら男性でも女性でも入団できます。

問 防災対策課(西館2階)【担当】友田・右近 ☎37-6119

平成30年 小城市消防団出初式 1/7日



颯爽と入場する芦刈分団



女性部も行います

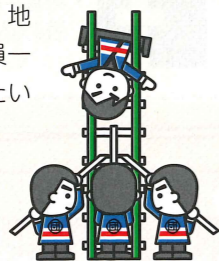
出初め恒例の一斉放水

出初式を終えて

芦刈第2分団 第1部 富永 耕介

1月7日に行われた出初式において、市長を始め、県議会議員及び市議会議員等から激励のお言葉を戴き、また今年も地域の皆さんの安全・安心を守るため、一生懸命消防団活動をがんばろうという気持ちになりました。

まずは火災予防を第一に、地域の安全・安心のため、団員一致団結してがんばっていききたいと思います。



山林火災想定訓練に参加して

三日月第1分団 第1部 部長 久保 吉政

平成30年1月21日、文化財防火デーに合わせて、三日月分団の10部により、三日月町織島地区での山林火災を想定し、ため池から約1km先の火点に向け、10台の積載車による連結放水訓練を行いました。

訓練当日は、各部5本のホース約100mを延長、無線やダイレクトバルブなどの機械器具を使用し、さらに、10台の積載車を連結しました。火点まで送水できるか心配でしたが、きちんと送水することができ、いい訓練が出来ました。

反省点もいくつかありましたので、今後の消防団活動に活かされたいと思います。



年末特別警戒 12/28日～30日

12/28日～30日



寒い中、がんばっています!

夜警を終えて

牛津第1分団 第1部 後川 正吾

消防団に入団して今回で9回目の夜警を迎えました。ベテランの方が多かった我が牛津1-1部もいつの間にか自分が一番上の年代になっており、どこの部も抱えているであろう若手不足を痛感しています。近年の若年層は合理的で「情」よりも「理」でつながると言われていますが、そんな中、少数ではあるものの我が部に入団していただき、初めての夜警にも関わらず快く協力してくれた姿を見て大切に育てていかなければと思いました。

最後に、夜警はもちろん普段の活動も家族の協力無しには成り立ちません。団員の家族への感謝の心を忘れずに、「防火活動」が市民の財産を守ることと信じて今後も頑張っていきたいと思います。

文化財防火デー 1/21日



常福寺での放水訓練



天山神社で副団長の訓示



訓練後の講評を受けています

文化財防火訓練に参加して

小城第2分団 第2部 飯盛 宏徳

今年の文化財防火訓練は、岩蔵の天山神社で行いました。出初式の後に行った中継送水の入念な訓練の甲斐あって、当日は迅速に消火活動ができました。

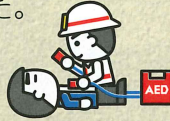
天山神社の裏にある岩蔵寺が焼失したのは私が中学生の時でした。あの日の事は今でもはっきりと憶えています。火事は恐ろしいです。無いにこした事はありませんが、火が発生すれば1秒でも早く消火できるよう日々の訓練を大切にしたいと思います。

あなたの地区でも * * * * *

防災訓練を行ってみませんか？

平成29年11月19日(日)、小城町鷲ノ原地区で防災訓練が行われました。地震を想定して、避難所(桜楽館)まで移動し、AEDの講習や非常食体験を通じて防災意識の向上が図られました。

消火活動



応急処置

みなさん真剣に聴いています

おいしくいただきました

炊き出し



避難中



小城 第4分団

キャッチフレーズ

メリハリをつけろ！

小城第4分団 分団長 吉原 章徳

わが分団 小城第4分団を紹介します。

小城第4分団は、総勢80数名ほどの小城市消防団の中でも小さい分団です。

担当するエリアは、小城町の三里地区。

この小さくて人数も少ない分団ですが、災害時はもちろん訓練時の出勤率は一番高いと自負しています。

こんな小城第4分団ですが、訓練時において常にみんなに言っていることがあります。それは、「メリハリをつけろ！」です。

メリハリとは、強弱をつけてやるという事です。野球に例えるなら、ピッチャーの配球で緩急をつけて投げますよね、速球があればチェンジアップもある。だから変化球も生きてくるという訳です。

やる時はとことんやる、緩むときも(親睦会等)とことんやる。だからみんなが集中して訓練を効率的にやる事ができ、結果的に時間が短縮され成果も向上されると思っています。

そして消防団は地域と密接に連携しなくてはなりません。小城第4分団では牛尾梅まつりや運動会等には積極的に参加協力し、地域の皆さんとのコミュニケーションを大事にしています。



☆小城市消防団からの
お知らせなどを配信しています



・右記のQRコードを読み込んで下さい。



【発行】小城市消防団

【編集】小城市消防団広報委員会 (小城市役所 防災対策課 消防防災係内)

〒845-8511 佐賀県小城市三日月町長神田2312番地2

TEL 0952-37-6119

小城市消防団員数

1,064名

(H30年3月1日現在)